



# 田村市立都路中学校

## 学校だより 第9号

令和6年6月11日（火）  
発行責任者：校長 佐藤 仁  
TEL：0247-75-2009

めざす生徒像：自らの志を語り、目標に向かって主体的に努力できる生徒

めざす学校像：志を育む学校 学び合い、高め合う学校 信頼され、愛される学校

### 定期テストIに向けて

今年度第1回目の定期テスト（6月25日）まで2週間となりました。学校では、全学年において定期テストまでの学習計画の作成や基本的な生活習慣の励行、家庭における学習時間の確保などについて指導しました。この間、部活動においては県中地区中学校総合体育大会（6月18日、19日）、校内においては特設合唱部の結成や竹灯籠作りなど、忙しい日々が続きます。ご家庭においても、お子様への励ましや声かけをお願いいたします。

子ども達の学習へのモチベーション向上のために、令和6年度福島県県立高校入学者選抜の学力検査の結果（平均点）を確認したいと思います。

5教科	120.8	(250点満点)
国語	24.6	(50点満点)
社会	24.0	(50点満点)
数学	23.9	(50点満点)
理科	22.5	(50点満点)
英語	25.7	(50点満点)
※ 最高点	244点	



定期テストは各教科100点満点、試験範囲も今年度4月から2ヶ月程度の範囲ですので、高校入学者選抜試験と同列に比較することは出来ない点もありますが、中学校卒業後の進路を見据えて日々の努力を積み重ねることがいかに大切かは言うまでもありません。ちなみに、高校入試問題の約8割が1、2年生の学習内容からの出題です。5年前から県立高校の入試制度が変わり、前期選抜においてすべての受験生が学力検査を受けることになりました。県立高校の入試では、保護者の皆様が中学生時代にあった学力検査のない推薦選抜は廃止されました。日々の授業、そして家庭学習を大切にしたいと思います。

### 学力アップのために

#### 授業ファースト

学校は勉強するところです。その大半の時間を学習のための授業にあてられています。一年間トータルで約1030時間の授業があります。3年間で約3090時間です。集中して授業を受けること、宿題等をしっかり終わらせることが、最終的に学力アップ、高校入試において力を発揮する上で絶対条件となります。

#### 決まった時間に決まった場所で学習する

- 家庭学習における大切なポイントの一つです。「8時から」「9時から」など、ちょうど区切りのよい時刻にこだわることなく、決まった時刻に始めることが大切です。
- 家族のいる場所でもかまいません。勉強のための定位置を決めることが大切です。
- ※ 勉強に必要なもの（スマホなど）を視界に入らない場所に置く、または勉強する部屋以外に置く。

#### 早寝・早起き・朝ご飯

授業や家庭学習に積極的に取り組むことができるか否かは、早寝・早起き・朝ご飯などの基本的な生活習慣に大きくかかってきます。定期テスト当日、最終的には高校入試当日に、心もからだもピークの状態にできるように学校からの帰宅後や休日の家庭での過ごし方をしっかりとマネジメントしてほしいと思います。